

第二回 学校運営協議会会議録 (要点記録)

- 1 開催日時 2023年6月27日(火) 13時30分から15時30分まで
- 2 会議場所 芳川小学校 CSルーム
- 3 出席委員 佐藤祐輔、間宮年弘、鈴木幸彦、林容子、鈴木麻里
- 4 欠席委員 犬居和賀代
- 5 オブザーバー 古橋一哲(南陽協働センター)
- 6 学校 澤田正樹(校長)、大石智香子(教頭)、榛葉崇文(CS担当職員)、内田由佳(CSディレクター)
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 内田由佳
- 9 議長の選出

司会の大石から、議長の選出については、前回の協議に於いて、鈴木麻里委員を全員異議無く選任及び承認した旨の確認をした。

会長あいさつ

本日午前校長と共に参加した研修会で得たボランティアの参加の仕方についての報告。情報共有や会議のやりやすさをこれからも維持していきたい。

校長あいさつ

(上記研修について) 熟議で重要なことは2つ。1 実態を共有する 2 どのような子を育てたいか等のビジョンを共有する

10 協議事項

- (1) 交通安全と地域の連携について
- (2) 楽しい学校づくりについて
- (3) 学校評価アンケートについて
- (4) その他

11 会議記録

司会の大石から、委員総数6人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 交通安全と地域の連携について

校長より説明があった。

- ・登下校時ではない時間帯の交通安全はどうしたらよいか難しい(佐藤委員)
- ・学校と地域が警察と情報交換(間宮委員)
- ・学校や地域が一体となって地域の交通安全のための道路整備等を通して行政のしくみを子どもたちに実例として見せるのは勉強になるのではないかと(麻里委員)
- ・高学年から低学年へ危険な場所を伝える(間宮委員)
- ・命の大切さを日常の中で伝える(佐藤委員、林委員)

- ・交通安全を語る会で、危険個所をチェックした経緯があると思う。行政に報告するとすぐに対処してくれる。(幸彦委員)
- ・遊ぶ場所についての危険度についても吟味し、近隣住民にも声掛けをしてもらったかどうか(幸彦委員)
- ・公園の樹木を切って見通しをよくしてもらおう(幸彦委員)
- ・ゲストティーチャーとして助産師などによる赤ちゃんをつれた命の大切さについての講座などは今年度あるのか(林委員)
- 今年度は計画している(校長)
- ・背の高い雑草のある耕作放棄地の脇にいた通行人が死亡事故にあった経緯を受けて、地域住民で雑草を刈り、花の種や野菜の苗を植えた。交通安全面での奏功だけでなく、作業を通し幅広い世代の交流が生まれている。「学校だけ、PTAだけ、」ではなく広い地域の住民で作業を行うことで効果は絶大である
(協働センター)
- ・通学路に沿って長い距離にわたり花が植えられている(間宮委員)

(2) 楽しい学校づくりについて

ほうがわクスノキ応援団活動報告

- ・家庭科のボランティアの数が増えた(麻里委員)
- ・スイミーの歌の披露(麻里委員)
- ・今後は地域を巻き込んだものができるとうい(麻里委員)
- ・読み聞かせ時間が変更となったためボランティアの人数が減ってしまった
- ・カーテンの補修を機に PTA 予算から購入することになった(麻里委員)
- ・家庭科のアイロンが大きすぎるのでは？充電しておく小さなコードレスアイロンを多数用意すればどうか(間宮委員)

(3) 学校評価アンケートについて

担当教諭から実施内容について説明があった

- ・アンケートについて保護者たちは自分のことを評価するのか、友達や周囲ができたかという評価になるのか(間宮委員)
- 自分の評価、保護者向けには自身の子がどうかという評価
- ・子どもたちにはどのような媒体でアンケートに回答するのか
- タブレットにて回答
- ・保護者にはどのような媒体でアンケートに回答するのか
- さくら連絡網にて回答
- ・全体指導と個別指導のバランスが難しい(間宮委員)

(4) その他

- ・交通安全リーダー会は今後どうするのか

中止なら5－6年生に危ない個所をあげてもらわないと新1年生にたいして不安（佐藤委員）

- ・地下道に不審者や不審物が多いので地域の目を光らせないといけない（佐藤委員）
- ・逆上がり練習機が故障中なのでの使用停止にしたほうがよい（佐藤委員）

12 報告

らくがき 洗面台 放課後児童会にペンキスプレーの落書きがあった（教頭）
→被害届提出、捜査中（教頭）

13 連絡事項

司会から、2023年10月23日（月）13時30分から「かにぱんお姉さん」の授業の時間により協議会開催時間の変更の可能性がある旨の報告があった。

司会から次回の議長の選出について委員に意見を求めたところ、委員全員から鈴木麻里委員に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。